

こんにちは
日本共産党です

くらし・いのち最優先へ 若者や県民の声が届く県政へ

昨年は様々なうれしい動きがありましたね。
わしの議員 そうですね。
特別支援学校の空調設備やトイレの改善が大きく前進しそうです。共産党が三つの支援校を視察したりしてずーと取り上げてきた問題です。また、軽度中等度の難聴児の補聴器購入助成も実施の答弁を引き出しました。尾張旭市のお母さんの声と県議会での質問が県政を動かしましたね。
下奥議員 若者の声を届けようと頑張りました。働くルールのリーフレットの倍増や労働相談窓口を紹介するポスターをコンビニに貼ってはどうかと提案し、実現しました。県政に若者の声が届き始めました。
私がブラック企業問題など、

共産党の追求で 県政も議会も動く



12年ぶりに日本共産党県議団が誕生してから2年近くがたちました。県会議員102人のうち、共産党議員は僅か2人ですが、その奮闘ぶりに他会派議員からも評価が届いています。この間を振り返りながら、2017年の抱負を語っていただきました。

(聞き手 西田事務局長)



若者の声を取り上げてきたなかで、県政が一步踏み出したんじゃないかなと感じました。
県議会も動きましたね。
わしの議員 請願署名の押印義務が廃止されました。共産党がいちばんに求めているものです。議員団に「なくしてくれてありがとう」と手紙が届きました。おかげで署名数は1年前の二・七倍の三七七万筆。憲法で保障された請願権が確保されました。
下奥議員 12月の請願件数は一六件。共産党議員がいないときは数件でしたから、これも大きな変化です。県学連から初めて、給付型奨学金を求める請願書が提出されました。若い皆さんの運動にも励まされます。

12月
県議会

「過大で、無駄使い」 国際展示場建設で指摘



HPより

愛知県は12月議会に、国際展示場設置条例の制定と建設請負契約の締結承認を求めました。

共産党議員団は、この二つの議案に質疑・討論し、反対しました。

6万m²の巨大施設、使用問合せは予想に届かず

収支が均等となる稼働率を30%と示していた県は、25%に引き下げました。現在、東京ビックバンや幕張メッセが東京オリンピックのために一時閉鎖する期間の利用問合せは約50件で、稼働率は25%にも届いていません。不安がつのる事業計画となっています。

土地代含め約600億円の壮大な無駄使い

大規模展示場建設工事を340億円余で竹中工務店との契約が承認されました。28万m²の土地購入費は「まだ未定」としていますが、併せて約600億円と推定されます。この費用は貴重な県税から支出されます。入札した4社の入札額はすべて予定価格の316億円余。価格競争が事実上排除された高額・高率の落札も問題です。

「カジノ誘致は若者を狂わせる。言語道断」と批判

更に、カジノを含む「統合型リゾート施設」誘致の懸念があります。県は「常滑商工会議所と意見交換しながら、メリットと課題を含め検討していく」と答えました。同会議所には特別委員会が設置され、愛知県の観光推進監が名を連ねています。下奥議員は「カジノは未来ある若者を狂わせる。言語道断」と厳しく批判しました。

「県の使命は産業力の強化？」 大企業支援特化の大村県政

どの新聞も未来プロジェクト・産業力強化一色ですが。
わしの議員 大村県政は、アベノミクスに同調して、リニア開発や次世代産業の育成など大企業支援に特化しています。このことを正面から指摘し、追及できるのは共産党議員団です。国保の県単位化、介護の切捨てなどを含め、県政は逆方向を見ています。「県民が一番」で頑張ります。
下奥議員 若者支援策が大切で、いま、非正規雇用

県民・団体と連携し 県政を「暮らしの防波堤」に

今年の抱負をお話してください。
下奥議員 県独自の給付型奨学金、返済支援制度の創設実現していくことと、ブラックな職場をなくすことなど、若者が諦めなくてもいい、希望を持てる県政へ引き続き頑張っていきます。

冷たい政治となっています。県政は、こういった若者の苦しみや寄り添う姿勢にはほど遠いと思います。私は、若い皆さんと一緒に、引き続き若者を大事にする県政づくりにしていきます。

わしの議員 国政もそうですが県政を動かす最大の力は世論だと思います。現場に趣き、県民の声をたくさん集め、県政にぶつけていく。少数だからこそ「要求実現の方程式」を大切にがんばります。

県議会に
県民の声を

過去最大規模 請願16件

暮らし

教育

安心

平和

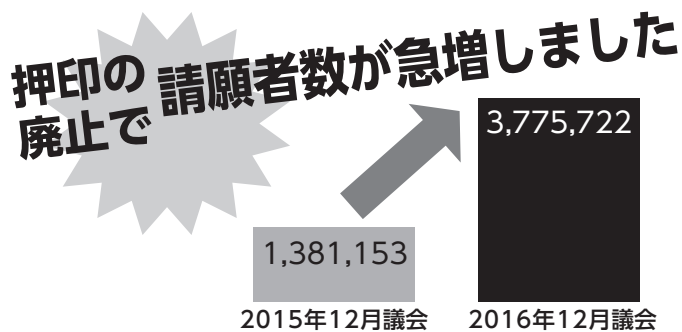
を

県民から出される請願で新たな変化が生まれています。今議会から署名者の押印義務が廃止され、多数の県民の声が議会に届くようになりました。12月議会は来年度予算編成の真っ最中、16件も請願が提出されました。共産党議員団は、すべての請願の紹介議員となりました。

多くの請願者代表が委員会で口頭陳述されました。わしの議員、下奥議員はそれぞれの請願書に賛成意見を述べました。

議会最終日は本会議で請願の採択。本会議の2階傍聴席は私学助成の充実を願う方々などが多数傍聴、記者クラブ席を開放しても立ち見が出るほどでした。

共産党議員団は、他会派が認めない請願も堂々と賛成起立、傍聴者の間で話題が広がっていました。



請 願 事 項	要 請 団 体 名	結果
高浜原発1・2号機と美浜原発3号機を廃炉にするよう関西電力に要請する請願	西 英子	不採択
愛知県に給付型奨学金の導入などを求める請願 (881 名)	愛知県学生自治会連合	不採択
平成 28 年度愛知県私学振興予算の充実についての請願書	愛知県私学協会	採択
平成 28 年度愛知県私立幼稚園関係予算の充実についての請願書	愛知県私立幼稚園連盟	採択
「教育の公平」をめざして、学費と教育条件の公私格差を抜本的に是正するために、私学助成の拡充を求める請願書 (3,413,825 名)	愛知私学助成をすすめる会	採択
沖縄県の声に共鳴して地方自治の堅持を日本政府に求める意見書の採択請願	愛知県労働組合連合会	不採択
「消費税 10%増税の中止」を求める意見書採択を求める請願 (65 団体)	消費税をやめさせる愛知連絡会	不採択
自衛隊に「駆け付け警護」など新任務を付与せず、南スーダンからの撤退を求める意見書採択の請願 (29 名)	安保破棄・諸要求貫徹愛知県実行委	不採択
日韓合意 (日本軍「慰安婦」問題) による速やかな解決を政府にもとめる請願 (372 名)	愛知・日本軍「慰安婦」問題解決すすめる会	不採択
設楽ダムの詳細な地質地盤調査、建設費の増額抑制を国に申し入れる請願	設楽ダムの建設中止を求める会	不採択
「介護従事者の勤務環境改善及び処遇改善の実現」を求める請願書	愛知県医療介護福祉労働組合連合会	不採択
安心・安全の医療・介護の実現と夜勤交代制労働の改善を求める請願書	愛知県医療介護福祉労働組合連合会	不採択
「地域の実情に応じた医療供給体制の確保を求めつ請願	愛知県社会保障推進協議会	不採択
すべてのこどもたちにゆきとどいた教育をすすめ、心のかよう学校をつくるための請願書 (38,648 名)	あいち公立高校父母連絡会他3団体	不採択
安心して子どもを生み育てられるよう保育の公的責任の堅持と保育・学童保育の拡充を求める請願書 (307,259 名)	愛知保育団体連絡協議会	不採択
子どもと保護者が安心できる少人数学級の拡充を求める請願書 (14,641 名)	子どもと保護者が安心できる 30 人学級を求める会	不採択

航空宇宙
産業特区

愛知の軍事化に警戒

「アジア No. 1 航空宇宙産業クラスター形成特区」

中部地域は、日本の航空機の5割以上、航空機部品では約8割を生産する日本一の集積地。2011年に国際戦略総合特区に指定された。指定地域は拡大し、中部5県の91地区(344の企業・団体・自治体)となっている。

「工場の緑地規制の緩和」「投資促進 税制優遇」などの特区の支援措置を受けている。愛知県は、「産業空洞化対策減税基金」による補助制度を創設し、区域における企業立地、研究開発に支援を大幅に拡大したほか、不動産取得税の免除措置や設備投資を促進している。

また、14年度には、県営名古屋空港に隣接する県有地に三菱リージョナルジェットの最終組立工場を誘致、16年度には24億円で駐機場を整備するなど基盤整備にも取り組んでいる。

共産党
県議団
が指摘

名古屋空港は 海外派兵の拠点

名古屋空港は、九州や東北などと中部を繋ぐ大切な路線で活用されています。

その一方で、航空自衛隊小牧基地の滑走路としても利用されています。

兵員や物資の輸送にC130H輸送機、KC767空中給油機などが配備され、イラク戦争や南スーダンのPKO活動に出動、海外派兵の拠点です。



県営名古屋空港が 米軍F35の整備拠点

三菱重工小牧南工場はすでに、F35戦闘機の整備機能が整いつつあります。防衛大臣は国会で、「在日米軍が使用するF35の整備拠点を地元の皆様の理解を得ながら推進したい」と答弁しています。

全世界に3千機以上の配備が計画されているF35、名古屋空港をアジア太平洋の広域拠点にさせてはなりません。



HPより

事費拡大の国予算 軍軍学共同研究18倍

来年度の政府予算案は大学を軍事研究に呼び込む「安全保障技術研究」を6億円から110億円に急増させています。

また、2014年には閣議決定で、「武器輸出禁止」を放棄し、武器輸出に大転換しています。

「愛知県の産業や空港などを『軍事化』させない」は、共産党県議団の大きなテーマです。皆さんとともに頑張ります。

ご意見をお寄せください。日本共産党愛知県議会議員団

電話 052-954-6716
FAX 052-961-5420